

令和4年10月4日

学生・教職員の皆さんへ

保健管理センター

新型コロナワクチンの大学拠点追加接種が実施されることとなり、接種希望調査が近日のうちに Rowe れますが、大学拠点接種における注意事項等を改めて列記しますので、後日行われる接種希望調査を回答する前に必ず御確認ください。

なお、ワクチン接種は新型コロナウイルス感染症の重症化予防、感染予防、発症予防を目的としています。一人一人がその利益とリスクを正しく評価し、接種するかどうかを自分で判断することが重要です。学生の方については、接種を受けるかどうか決める上で保護者の方等と相談することを推奨します。

【ワクチン】

モデルナ社製ワクチンで、従来株（新型コロナウイルス感染症発生時の株）に由来する成分と、オミクロン株に由来する成分の両方を含む「2価ワクチン」です。

※ モデルナ社製 オミクロン株対応2価ワクチン(従来株(起源株)/オミクロン株 BA.1)

【接種対象】

今回の接種が3回目または4回目で、前回の接種日から5ヶ月以上経過している方（初回（1・2回目）または3回目を大学拠点接種で受けていない方でも、今回の大学拠点接種を受けることができます）。

また、住民票が高知市以外（他県を含む）でも、受けることができます。

【接種において】

- ・当日は自宅で体温を測定してきてください。
もしも、発熱等により体調が悪い場合は接種を控え、**必ずキャンセルの連絡をしてください(当日キャンセルの連絡先は、改めて周知します)**。
- ・ワクチンは上腕の筋肉に接種するため、肩の出しやすい服装にしてください。
- ・注射による失神やめまい（迷走神経反射）等を起こす方もいます。
注射に慣れていない方、これまでに注射や採血で気を失ったり、めまいが起きたことのある方は、予診票（「これまでに予防接種を受けて具合が悪くなったことはありますか」の項目）にチェックするか、接種当日に申し出るようにしましょう。

【副反応など】

- 接種後は15分（場合によっては30分）以上、接種を受けた場所で待機し、体調に異常を感じた場合は、その場で速やかに申し出てください（その場に居る医療従事者が急に起こる副反応に対応します）。
- 接種当日は激しい運動や過度の飲酒を控えましょう。入浴は構いませんが注射した部位を強くこすらないようにしてください。
- 接種翌日以降に、局所性（注射部位）の痛みや腫れ、全身性の症状（頭痛、疲労感、筋肉痛、悪寒、発熱等）が多く報告されています。

ほとんどの場合は数日で改善しますが、改善しない場合や症状が強い場合、普段とは違う体調変化を感じた場合は、医療機関に相談してください。

【接種までの事前準備など】

- 特に学生の方は、保護者の方等に接種日を伝えておきましょう。
- 接種当日に必要な接種券と予診票（多くは接種券一体型予診票）、およびこれまでの接種済証等は、住民票に登録している住所に届きますので、お住まいが住民票所在地以外の方は、これらを接種日までに御家族の方等に必ず送ってもらうようにしておいてください。
また、今回の接種日が、前回の接種日から5ヶ月経って間もない場合は、接種券が接種日までに届かないかもしれませんので、接種日までに送ってもらうよう、住民票に登録している市町村に自身で問い合わせてください。
- 接種をキャンセルする場合は、接種日の前日までに、学生は学生支援課 学生生活支援係、教職員は人事課 安全衛生係まで必ず連絡してください。
- これまでの接種において副反応が無かったとしても、今回の接種後も副反応が無いとは限りません。解熱鎮痛剤や水分補給のための飲料（OS-1等）、また食料も準備しておくとう安心です。

【大学拠点追加接種を受けられない場合】

日程が合わない等により接種できない場合は、原則として住民票のある市町村での接種となりますが、お住まいの市町村で手続きをすれば、住民票所在地以外でも接種できます。